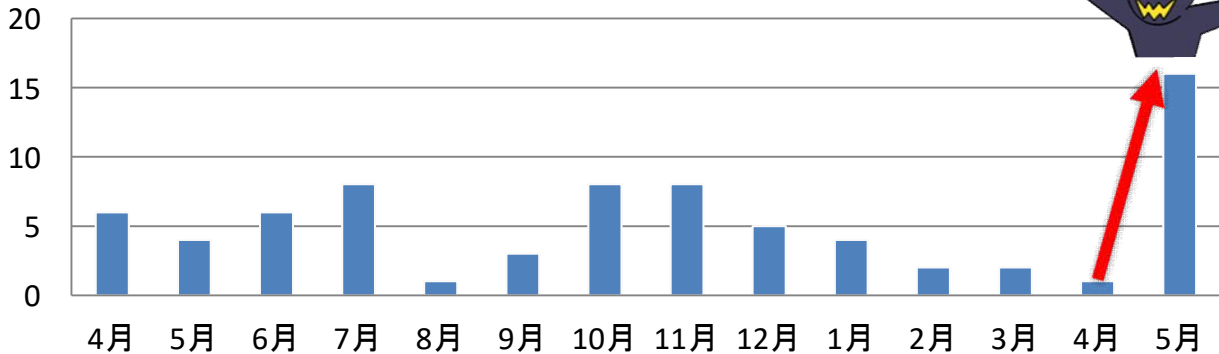


不審者から子どもの安全を守るために

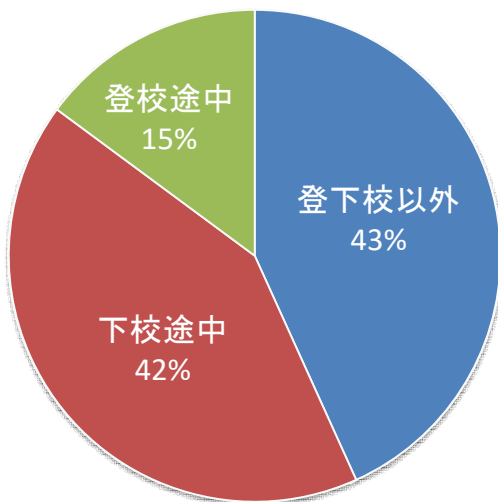
令和2年6月
中央教育事務所

登校再開に伴い、不審者の発生件数が増加しています!!

中央管内における不審者発生件数
(令和元年4月～令和2年5月)

今年度は、**休業期間が明けた5月の不審者発生件数が大幅に増加**しています。例年、6月・7月も多く発生する傾向があり、今後さらに増加することが心配されます。

不審者による被害を防ぐために

中央管内における不審者発生の場面
(令和元年4月～令和2年5月)

不審者事案の9割近くが、下校途中か登下校以外の場面で発生しています。

特に**令和2年度は、半数以上が下校途中**に発生しています。(声掛け、つきまといが主)

不審者にあわないようにするために…

- できる限り複数で登下校する。
- 登下校時の危険箇所(暗い、細い、人通りが少ないなど)、避難場所等を確認しておく。
- 放課後や休日に一人で行動しないようにする。
- メール等で提供される不審者情報をよく読み、発生場所や行為者の特徴を頭に入れておく。

不審者にあってしまったら…

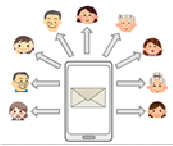
- 大声をあげる。防犯ブザーを鳴らす。
- 人通りの多い方向、商店や子ども110番の家等に避難する。(不審者に自宅を知られてしまうケースをできるだけ防ぐ)
- ただちに学校や警察に連絡する。



不審者にあつたらすぐに報告して、
全ての子どもを被害から守りましょう。

学校に すぐ連絡すると

- 学校からの一斉メール配信などで、子どもや保護者、地域の方々に速やかに情報が提供され、二次被害防止につながります。
- 近くの学校にも情報が提供され、二次被害防止につながります。



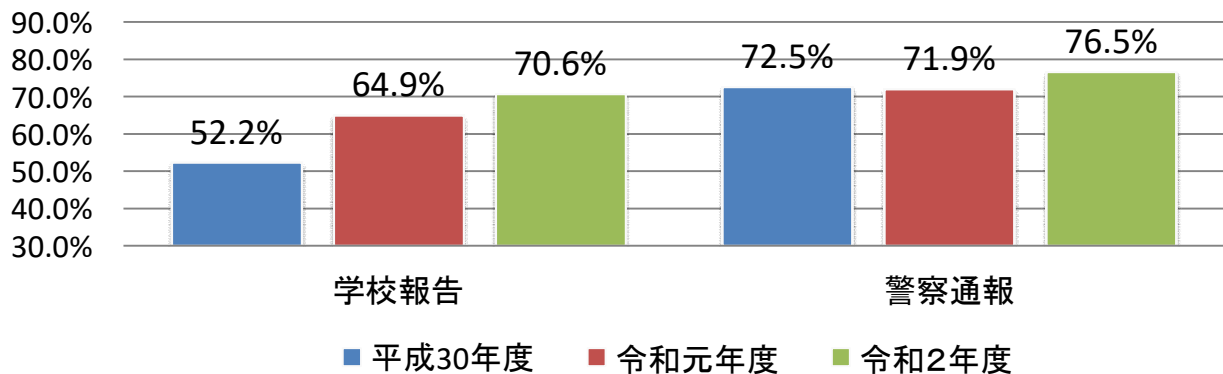
警察に すぐ通報すると

- 警察がすばやく対応することができ、迅速な行為者判明につながります。
- 県警メールが学校等に配信され、多くの人に不審者に関する情報が提供され、二次被害防止につながります。



▲翌日や次の週に報告したり、報告することを控えたりすることは、不審者に再犯の機会を与えてしまいます。

発生日に学校への報告、警察への通報を行った割合



○各学校の指導による、子どもや保護者の意識の高まりにより、当日のうちに報告・通報を行う割合が高まっています。その結果、令和2年度は8件の事案で行為者が判明しています。

当日報告100%で、子どもたちを守る!!

不審者にあつたときの連絡先



□学校(電話: _____)

□ _____ 先生(電話: _____)

